

基幹業務パッケージ EXPLANNER/Ai 導入事例

株式会社ミクシィ 様

**拡大する事業に合わせ、全体最適を実現する基幹業務システムを構築。
経営基盤を確立し、更なる飛躍と成長を目指す。**



株式会社ミクシィ
取締役
経営管理本部長
小泉 文明 氏



株式会社ミクシィ
経営管理本部
経理財務部
経理グループ マネージャー
原田 健 氏

概要

株式会社ミクシィ様は、ユーザー数1800万人を超える、国内最大規模のソーシャル・ネットワーキングサービス『mixi』を運営。「コミュニケーションを進化させて、世の中を豊かにすること」をビジョンに掲げ、常に新しいコミュニケーションサービスを提供し続けています。

このたび同社は、事業拡大にともない基幹業務システムを刷新。ERPソリューション「EXPLANNERシリーズ」を採用し、シームレスなシステム間連携により全体最適を実現しました。

「業務効率化」、「内部統制強化」、「管理会計強化」、「変化への柔軟な対応」という4つの課題を解決し、スピード感ある事業展開を見据えた経営基盤を確立。更なる飛躍と成長を目指しています。

POINT

導入背景・課題

- 各部門ごとに小規模パッケージを個別に運用しているため、重複作業が多く非効率的。
- 規模や業務に適さないパッケージを、運用でカバーしながら利用しているため、手作業が多く、処理が煩雑化。内部統制対応が脆弱。
- 管理会計帳票類は、Excelなどを用いて手作業で作成しているため、負荷が大きく、十分な分析が困難。
- 法改正対応や機能拡張に多大な負荷が発生。今後の事業拡大への対応に不安。

導入成果

- 各システムからの自動仕訳による二重入力の廃止と、マスターの一元管理を実現し、業務を効率化。
- 極力手作業を廃し、正確性を向上。さらに承認手続きのシステム化により内部統制対応を強化。
- 管理帳票は、自由なレイアウトで柔軟な作成が可能。また、細めベースでの多角的な分析を実現し、管理会計を強化。
- 法改正には、標準サポートで迅速に対応。機能拡張にも、パッケージの柔軟性によりスムーズな対応が可能。

NECの提案

- 「EXPLANNER/Ai」(会計・人事・給与)と「インターネットサービス業向け販売管理テンプレート」の連携システムによる、全社業務の最適化をご提案。
- セグメント管理をはじめとする管理会計機能や、内部統制対応機能を網羅し、さらに柔軟性を備えたパッケージ「EXPLANNER/Ai」をご提案。
- BI(ビジネスインテリジェンス)ツール「InfoFrame Dr.Sum EA」(以下、Dr.Sum)の導入による経営の見える化をご提案。



社 名：株式会社ミクシィ
所 在 地：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-34-17 住友不動産原宿ビル
資 本 金：37億4,067万円
(2009年12月31日現在)
従 業 員 数：314名
(2009年12月31日現在、契約社員等含む)
事 業 内 容：インターネットメディア事業 ソーシャル・ネットワーキング サービス『mixi』、インターネット求人広告事業 Webなどの転職サイト『Find Job !』
U R L：<http://mixi.co.jp/>



